

西日本豪雨災害の義援金を毎日新聞大阪社会事業団に寄託

和歌山南ロータリークラブ

和歌山南ロータリークラブ(会長 三木 菊夫)は、8月10日、西日本豪雨の被災者への義援金として、10万円を毎日新聞大阪社会事業団に寄託しました。

被災者にお見舞い申し上げ、一刻も早く立ち直れることを祈っています。

【2018年8月11日 毎日新聞(和歌山)掲載】

和歌山南RC
義援金10万円

西日本豪雨

和歌山南ロータリークラブ(RC)は10日、西日本豪雨の被災者への義援金として10万円を毎日新聞大阪社会事業団に寄託した。

毎週開いているクラブ例会で会員から募るなどし、三木菊夫会長がこの日の例会で麻生幸次郎・毎日新聞和歌山支局長に手渡した。写真。柴田哲男幹事は「被災地が一刻も早く立ち直れることを祈っ



ています。その一助になればありがたい」と話した。和歌山南RCはさらに、上部団体にあたる国際ロータリー第2640地区を通じて被災地に10万円を送る。

謹んで西日本豪雨災害のお見舞いを申し上げます。